


令和5年度皇學館おかげキャンパスプロジェクト報告書

教員名：駒田聡子

分野：歴史・伝統文化・異文化、こども・子育て・教育・生涯、健康・福祉、地域づくり・公共・環境、人材育成等の活動、連携協定に基づく事業）、その他（三重県の食材振興：お茶）

項目名	内 容
計画名	伊勢茶振興プロジェクト ー特に若い世代をターゲットにー
実施期間	令和5年 5月 27日（土） ～ 令和6年1月 31日（水）
活動の目的と計画	三重ブランドの一つである「伊勢茶」の特に若い世代の認知度を高め将来の消費に結びつけることを目的とする。計画：①三重県農林水産部で代表が伊勢茶についてのレクチャーやこれまでの活動について話を伺う。②①をもとに7月9日のオープンキャンパスで開茶やパネルによる伊勢茶の紹介を行う。③現在伊勢茶キャラクターは伊勢茶業組合が作成した茶柱立つがあるが、学生の視点で広報のためのキャラクターを作りファイルなどの媒体を作成する。④三重県総合博物館レクチャールームで、親子対象に博物館のミュージアムパートナーメンバーにも手伝ってもらい、急須でお茶を入れる体験を行い、伊勢茶に合う学生提案のお茶菓子とともに試飲を行う。10月頃予定⑤毎月1回、津市の中央公民館で親子対象に伊勢茶を急須で入れる体験及びそれに合う学生が考案したオリジナルお菓子や食事作りの体験活動を行う。
活動内容 と 実績・成果	<p>活動内容</p> <p>①7月9日オープンキャンパスで聞き茶を開催②毎月津市のクッキングでお茶・粉茶を使ったクッキングを開催③8月5日津市中央公民館で伊勢茶体験教室を開催④皇學館オリジナルの親しみやすい伊勢茶キャラクターを考案・学生たちが作ったキャラクターから3点を選び、亀山市教育委員会の協力を得て、亀山市内全小学生を対象に最も親しみやすいキャラクターを選出。それを基に「おちゃっぴい」というキャラクターシールを作成。⑤10月8日、男女共同参画センター生活工房で、三重県内の一般の方を対象にした伊勢茶のお菓子他のクッキングを開催。⑥2月18日に、三重県総合博物館でお茶のイベントを開催。マイボトルも作る。⑥今年度はブログ掲載まで至らなかったが、「おちゃっぴい」を活用し今後伊勢茶の魅力発信を行う。</p> <p>実績・成果</p> <p>1. 津市中央公民館で8月5日に急須からお茶をいれる体験と茶葉の残りを使ったお菓子作りを開催、また毎月約6組の親子が参加する親子クッキングでお茶を取り入れた企画を行い、ホームページに載せるなど広報活動をした。2. 10月8日に男女共同参画センター生活工房に、県内各地から60名の県民の方々に参加してもらい、伊勢茶のレクチャーと伊勢茶を使ったお茶作りをし、広報した。3. マイボトルキャンペーンの一つとして、学生が考えた伊勢茶キャラクターを亀山市教育委員会に協力を仰ぎ、小学生対象に投票を行い、「おちゃっぴい」というキャラクターを作り上げた。このキャラクターは今後県とも相談して活動に行かしていく予定である。なお、2月18日にミエムイベントで、参加親子にマイボトル作りを行ったが、「おちゃっぴい」がかわいいと非常に好評であった。</p> <p>連携協定先より提供を受けた資源</p> <p>三重県農林水産部よりマイボトル用の伊勢茶サンプルの提供を受ける 伊勢茶業会議所より伊勢茶リーフレットパンフレットの提供を受ける 両者より伊勢茶についてのレクチャーを受ける</p>
参加者	駒田聡子（教育学部・教授） 教育学部家庭科教育学ゼミ学生 34名（別添名簿）
今後の活動	①「おちゃっぴい」を使った伊勢茶の魅力発信②唯一のもやし業者が作るもやしや、三重県が力を入れている小麦粉（あやひかり）、米（結びの神）、米粉などさまざまな農産物の広報活動を担っていく予定である。
記録	<p style="text-align: center;">伊勢茶を注ぐ様子</p> 



10/8の様子



8/5の様子



2/18の様子

制作したシール
マイボトルの中のお茶は寄付されたもの



伊勢茶
伊勢茶
伊勢茶